

2023年8月22日  
第140号  
(Web版第34号)

# 日本犯罪社会学会ニュース

発行

日本犯罪社会学会  
JAPANESE ASSOCIATION OF  
SOCIOLOGICAL CRIMINOLOGY

- I 第50回(2023年度)大会について
- II 第3回講座「犯罪学」開催のご案内
- III 終身会員制度のご案内
- IV 第23回(2024年度)「日本犯罪社会学会奨励賞」自薦・他薦の募集
- V 日本社会病理学会第39回大会のお知らせ
- VI 各部・委員会報告

※第107号からニュースレターはWebのみで発行しております。  
※会員動向につきましては、年間1回、会員のみに詳細版を郵送いたします。

## I 第 50 回（2023 年度）大会について

※第 50 回（2023 年度）大会は、2023 年 10 月 14 日（土）、15 日（日）に立正大学（東京都品川区）で開催されます。会員・非会員ともに事前参加申込必須です。10 月 5 日（木）23:55 の事前参加申込締切までに事前参加申込手続きが完了されていない方は、大会に参加することができません。



「日本犯罪社会学会第 50 回大会」参加申込・チケット販売ページ URL  
<https://hansha50th.peatix.com/>

※第 50 回大会のプログラムの公開は、8 月末頃になる見込みです。本年度は紙媒体のプログラムの発行・郵送は行いませんのでご了承ください。

※本大会では、シンポジウムを含むすべての企画において、配付資料の電子化（オンライン配付）を実施します。参加者ご自身で、研究委員会の定める Google Drive から資料をダウンロードしていただきます（Google アカウントが無くてもダウンロード可能です）。

※今大会では、当日受付で必要事項を記入いただいた方に、大会校 Wi-Fi のゲストアカウントを発行します。ただし、発行数に限りがあるため、プログラムは事前にダウンロードしていただいた上で、Wi-Fi 環境は可能な限りご自身で整えていただきますようお願いいたします。なお、大会会場では eduroam の利用はできません。

タイムスケジュールは以下の通りです。

10 月 14 日（土）

9:00～ 受付

9:30～11:30 自由報告

11:30～12:30 昼休み

12:30～14:15 第 50 回大会記念特別講演

14:30～17:45 第 50 回大会記念シンポジウム

18:00～19:00 総会

19:15～21:00 懇親会

10 月 15 日（日）

9:30～ 受付

10:00～13:00 テーマセッション A～C

13:00～14:15 昼休み

14:15～17:15 テーマセッション D～G

17:15～17:25 閉会式

※なお、子育て世代の会員の皆様の研究活動のさらなる活性化をはかることを目的として、本大会では、託児サービスを試行的に導入します。詳細は学会ウェブサイトをご覧ください。

委 託 業 者 : 株式会社ネス・コーポレーション

会員の費用負担 : なし（学会が全額負担）

提 供 時 間 : 総会・懇親会を除く全日程

対 象 年 齢 : （大会開催日時時点で）満 1 歳～小学校 6 年生まで

第50回大会において託児サービスを利用する意向がある会員（大会における報告の有無は問いません）におかれましては、9月14日までに下記フォームにより「申込」をお願いいたします。



「日本犯罪社会学会第50回大会における託児サービス」申込フォーム URL  
<https://forms.gle/t2xETMPQikczEAT58>

## II 第3回講座「犯罪学」開催のご案内

第3回講座「犯罪学」を下記の要領で実施いたします。奮ってご参加ください。

### <第3回講座「犯罪学」実施要領>

- ・日 程：2023年9月16, 17, 18日（土・日・月祝）
- ・会 場：立教大学池袋キャンパス 5号館1階5124教室
- ・方 式：対面のみ
- ・対 象：「犯罪学」に興味のある学生・実務家など  
 ＊受講者には修了証を発行いたします。  
 ＊日本犯罪社会学会の会員に関わらず、どなたでもご参加いただけます。
- ・定 員：50名（先着順）
- ・料 金：一般15,000円、学生10,000円  
 ＊お客様の都合によるチケット購入後の払い戻しは、一切できません。  
 ＊領収書の発行はしていません。

### <プログラム>

上段：科目 下段：講師（敬称略）

	10:00-11:20	12:30-13:50	14:00-15:20	15:30-16:50
9/16 (土)	01 イントロダクション	02 犯罪対応の制度	03 犯罪学の研究方法	04 犯罪学理論への導入
	浜井浩一	四方光	岡邊健	石塚伸一
9/17 (日)	05 緊張理論 ・アノミー理論	06 サブカルチャー ・学習理論	07 ラベリング理論	08 コントロール理論
	野田陽子	齊藤知範	山本功	朴元奎
9/18 (月祝)	09 離脱 ・ライフコース理論	10 環境犯罪学	11 刑事司法と福祉	12 修復的司法
	津富宏	松川杏寧	水藤昌彦	森久智江

申込はこちらから ☞ <https://criminologysem3.peatix.com>

\*学生の方は割引コード「5931」と入力してください（当日は学生証をご持参ください）。

主 催：日本犯罪社会学会

問合せ：日本犯罪社会学会 企画調整委員会 [E-mail] [criminologysem.kikaku@gmail.com](mailto:criminologysem.kikaku@gmail.com)

### Ⅲ 終身会員制度のご案内

本学会では、「終身会員」制度を設けております。

これは、「通常会員として 25 年以上会費を納入した 70 歳以上」の方に申請していただき、理事会の承認を得た方が終身会員として認められる制度です。終身会員として認められた方は、終身の会費として 15,000 円を納入していただきます。

終身会員は選挙権を有し、機関誌への投稿、大会報告の申し込みができます。また、会員動向と大会プログラムも受け取ることができます。ただし、機関誌につきましては実費を頂戴いたします。

詳細につきましては、学会ホームページの「終身会員に関する規則」 ([http://hansha.daishodai.ac.jp/rule/index.html - shushin](http://hansha.daishodai.ac.jp/rule/index.html-shushin)) をご覧ください。申請書式もこちらからダウンロードできます。学会事務局では、該当される方にこの制度に関してご連絡を差し上げる作業をしております。今後も会員に広く周知していく予定ですが、該当される会員の方はどうぞ申請をお考えください。

なお、第 50 回大会（2023 年度）より、大会プログラムが完全電子化されることに伴い、終身会員の権利に変更が生じるため、下記の通り規則を改正しました。

改正前) 第 4 条 (権 利)

2. 日本犯罪社会学会事務局から、会員動向および大会プログラムを受け取ることが出来る。ただし、機関誌を受け取るためには、実費を支払わなければならない。

改正後) 第 4 条 (権 利)

2. 日本犯罪社会学会事務局から、会員宛の郵便物等を受け取ることが出来る。ただし、機関誌を受け取るためには、実費を支払わなければならない。

### Ⅳ 第 23 回（2024 年度）「日本犯罪社会学会奨励賞」自薦・他薦の募集

日本犯罪社会学会では、犯罪、非行、刑事司法、及び、それらに関連する諸事象に関する社会科学的研究の活性化と発展のため、そして、知的資産の不断の蓄積と学術内容の更なる質的向上のため（特に若手研究者の登龍門として）、「日本犯罪社会学会奨励賞」を創設し、受賞研究業績を選考し表彰しております。

2024 年度は、著書が選考対象となる年です。2022 年 4 月から 2024 年 3 月までに公表された、原則として満 40 歳以下の会員（受賞時点で会員であること）による著書の自薦・他薦を募集いたします。ノミネートの期限は 2024 年 3 月 31 日（消印有効）です。詳細は学会ホームページの「奨励賞規約」 (<http://hansha.daishodai.ac.jp/promotion/index.html>) をご覧ください。

自薦・他薦いただく際には、以下の情報を記した書面とともに、選考対象著書を 5 部、学会事務局宛ご送付いただくようお願いいたします。封筒または小包に「奨励賞応募著書在中」とご明記ください。なお、応募された著書 5 部は返却いたしません。

- 1) 選考対象の著者名（フリガナ）、連絡先住所、電話番号、メールアドレス
- 2) 選考対象者の生年月日
- 3) 選考対象著書名、出版社名、出版年月日
- 4) 他薦の際には、推薦者の連絡先住所、電話番号、メールアドレス

日本犯罪社会学会 事務局

〒577-0036 東大阪市御厨栄町 3-1-35 学術センター U-Box 2F

奨励賞の受賞者は、総会で発表します。その際に、受賞理由を口頭で説明しますが、受賞者以外の応募者の氏名等については非公表とします。

奨励賞選考委員会の構成（敬称略、50音順）

野田陽子（委員長） 笹倉香奈 辰野文理 津富宏 中島学

## V 日本社会病理学会第39回大会のお知らせ

日本社会病理学会第39回大会は2023年9月6日（水）、7日（木）の平日に開催します。会場は立教大学池袋キャンパスです。対面開催を予定しています。大会プログラム等の詳細が決まり次第、学会ホームページ（<http://socproblem.sakura.ne.jp>）でお知らせします。

（日本社会病理学会渉外・広報担当理事：竹中祐二）

## VI 各部・委員会報告

### 1 研究委員会

第50回大会のプログラムの公開、申込方法の告知は、8月末頃になる見込みです。本年度はプログラムの郵送は行いませんのでご了承ください。大会への皆様のご参加を心よりお待ちしております。

大会報告要旨集に掲載する原稿形式（テンプレート）について、報告者、テーマセッション担当者、大会シンポジウム担当者の別に、学会ウェブサイトにもアップロードしました。報告者、テーマセッションおよびシンポジウム担当者の方はご確認ください。

### 2 編集委員会

現在、『犯罪社会学研究』48号発行に向けた準備を進めております。

また、『犯罪社会学研究』49号の自由論文・研究ノートの特稿締切は、2024年3月31日消印有効です。HPおよび犯罪社会学研究に掲載されている特稿規程に従って、下記住所宛にご送付ください。なお、特稿締切に関して、特別な事情のある方は、必ず事前に編集委員会までご相談下さい。

また、特稿は常時受け付けております。会員の皆様のご特稿をお待ちしております。本誌が犯罪社会学の自由な学術フォーラムとなることを期待しています。

<自由論文・研究ノートの特稿先>

〒160-0004 東京都新宿区四谷 2-10 八ッ橋ビル 7階 現代人文社気付

日本犯罪社会学会編集委員会

- \* 投稿にあたっては、投稿時に日本犯罪社会学会の会員である必要があります。投稿者は（共著論文の場合は全員について）、遅くとも投稿締切日までに学会事務局に入会申込書を送達してなければなりません（同日必着）。この要件を満たさない場合は、論文を受理いたしません。現在非会員で、今後投稿を予定されている方はご注意ください。
- \* 編集委員会では、自由投稿論文の英文校閲を行っておりません。そのため、自由投稿論文の英文要旨については、投稿時点で筆者の責任においてしかるべき方法で英文校閲をおこなっていることを投稿の要件といたします。なお、査読過程で英文要旨の修正を求めることがありますので、あらかじめご了承ください。
- \* 海外から投稿する場合は、必ず事前に編集委員会までご相談下さい。
- \* 研究ノートでの審査をご希望の場合は、論文の表紙か別紙に明記していただくか、編集委員会に事前にご連絡ください。

学会誌編集業務に関するご意見・ご質問につきましては、下記までお寄せください。

<編集委員会事務局>

[hanshaedit17@gmail.com](mailto:hanshaedit17@gmail.com)

### 3 渉外広報委員会

#### 研究会助成について

渉外広報委員会では、犯罪社会学に関する研究会に対し、助成を行っております。年度ごとに2件、1件あたりの助成金は40,000円です。詳しくは学会ホームページをご参照の上、奮ってご応募ください。

### 4 本部事務局会計部

#### 会費納入のお願い

2023年度の会費納入のお願いを発送いたしました。郵便振込にて会費を納入されるようお願い申し上げます。過年度未納分のある方は、古い年度分から充当させていただきます。金額、口座番号および口座名は下記の通りです。

また、領収書をご希望の方は払込票の通信欄にその旨を記入して下さい。

通常会員 8,000円

院生会員 6,000円（大学院に在籍し、かつ常勤の職を有しない会員）

国外会員 7,000円（国外に在住し、かつ国内に連絡先を有しない会員）

郵便振替口座 00950-2-148284

加入者名 日本犯罪社会学会

会費を3年未納となりますと年度末で退会扱いとなります。滞納されていて会員の資格についてご確認なされたい方、また退会をお考えの方は、その旨を事務局まで御一報下さい。

なお、銀行振込や小切手での会費の支払いは受け付けておりませんのでご注意ください。

### 5 本部事務局庶務部

(1) 献本（2023年4月21日～2023年7月11日）

・ 田中智仁『警備業法の論点』現代人文社

・・・・・・・・・・・・・・・・以上1冊

(2) 会員数(2023年7月15日現在)

一般会員 413名、海外会員 1名、名誉会員 12名、終身会員 4名、特別会員 2団体、合計 432名

※個人情報保護のため、ニューズレターの記載は人数のみとします。会員各位には、年間1回、会員動向の詳細版を郵送いたします。

\*\*\*お願い\*\*\*

転勤等で所属や連絡先を変更された場合は、学会事務局まで速やかにご連絡下さい。事務局では、会員の皆様からのご意見、ご要望、インフォメーションなど随時承っております。

\*\*\*\*\*

日本犯罪社会学会 事務局

〒577-0036 東大阪市御厨栄町3-1-35 学術センター U-Box 2F

TEL : 06-6618-4324 (月～金 10:00 - 6:00)

E-mail : hansha@daishodai.ac.jp

\*お問い合わせ・ご連絡は、なるべくメールでお願いいたします。

\*\*\*\*\*